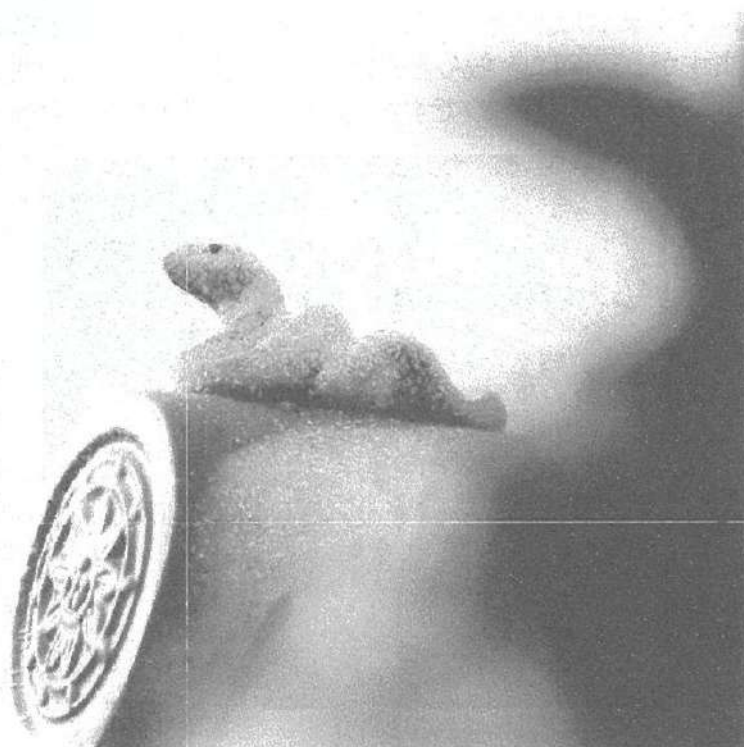


謹 賀 新 年 2025・令和7年



屋根の上の巳 城陽市寺田 撮影：中束さん

新年おめでとうございます。今年は昭和100年、戦後80年、阪神淡路大震災からは本日がちょうど30年という節目の年になります。阪神淡路大震災以後も地震や風水害は多くの人命を奪い、貴重な財産・遺産が失なわれています。安心・安全な暮らしを願い、歴史や自然環境を大切にする社会を目指して一層の努力が求められています。

昨年は5年ぶりに和訶羅河9号を発行、登録有形文化財の堀家での総会、9号が縁となつての寺田李の講演会開催など多彩な活動を展開することができました。今年はトウキ栽培が一段ステップアップすることが期待されます。また、寺田李については移植が今月末には行われる予定です。会員一人一人の調査や研究がさらに深まることを願うとともに、会の活動がささやかながらも支えになることを願ってやみません。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

城陽の緑と文化財を守る会
会長 杉浦 喜代一
役員一同